

資源工学部会 3 月 CPD 講演会

現在、日本の電力供給の 30%は石炭火発で、その炭量は約 1 億 t/年、ほぼ全量が輸入です。ウクライナ戦争後、この海外炭の価格が高騰しています。その中で、北海道では露天炭 50 万 t、坑内炭 30 万 t を生産していますが、2年後には露天炭鉱の存続が危ぶまれています。

一方、北海道には未利用石炭資源が約 100 億 t 以上埋蔵されていることをご存知でしょうか。この量は日本の発電用石炭消費の 100 年分になります。石炭由来の CO₂ 削減と、この自前の石炭による発電は本道にとって有益です。この現状を紹介すると共に、低環境負荷な石炭地下ガス化(UCG)及び CO₂ の地下固定技術を解説し、安全な地産地消型のエネルギー・システムを提案します。

記

1. 開催日時 : 2024 年 3 月 12 日(火) 18:00~19:30(質疑応答を含めて 90 分間)

2. 会場 : TKP 札幌ビジネスセンター赤レンガ前 カンファレンスルーム 5J
(札幌市中央区北 4 条西 6 丁目 1 毎日札幌会館 5 階)
+Microsoft Teams を使った Web 配信

3. 主催 : 日本技術士会資源工学部会

4. 内容 : 【演題】カーボンニュートラルな石炭資源活用について
【講師】板倉 賢一 氏(室蘭工業大学 特任教授・名誉教授)

5. 参加申し込み

◆日本技術士会会員:(会場参加、リモート参加を受付)

参加申し込みは、次の公益社団法人日本技術士会 Web ページ(技術士 CPD 行事申込一覧(会員))からお申し込み下さい。

<https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>
会場参加者は「会場支払」ボタンから、Web 参加者は「一括支払」ボタンからお申し込みください。リモート参加の方には、後日 Teams の URL をお知らせいたします。

◆日本技術士会非会員・北海道本部会友:(会場参加のみの受付)

参加申し込みは、次の公益社団法人日本技術士会 Web ページ(一般 CPD 行事案内)からお申し込み下さい。

<https://www.engineer.or.jp/ippan/dmsw0211.php#month03>

6. 参加費 日本技術士会会員、非会員とも 500 円

7. 申込締め切り: 2024 年 3 月 5 日(火)

8. 問い合わせ先

・日本技術士会会員の方: 木村 健 090-9378-4968、mc.kenkimura@gmail.com

米田 直司 090-6991-0641、nyone.eng@rande.co.jp

・日本技術士会非会員・北海道本部会友の方: akihiro.h0507@gmail.com(堀昭博)

ohuchi3911@outlook.jp(大内武巳)

以上